

キッズみんなの日記

1月号

新年明けましておめでとございます。本年もどうぞ梨香台ゼミナールを宜しくお願い致します。そして「キッズみんなの日記」も引き続き応援いただければ幸いです。本年もキッズのみなさんが一生懸命書いてくれた日記をみなさんに楽しんで頂けるよう、ご紹介して参ります。どうぞ宜しくお願い致します。

さて、今回は、クリスマスやお家での過ごし方を題材にした作品が多くありました。みなさんの頑張りがよく伝わる作品を取り上げていきますので、是非楽しんでご覧いただけたらと思います。特に高学年は読み手を意識した分かりやすい文章が書けるようになっていきます。また、文章も以前より長くなっていきますね。六年生が日記を書くのはあと二か月ですが、最後まで良い日記を意識して書いて頂けたらと思います。

優秀作品紹介

★日常の「コマ」を生き生きと★

おばあちゃんはいえ

わたしは、きょうおばあちゃんといえでとまりしました。それからさく文もきょうおばあちゃんといえでやりました。

おかあさんと、おとうさんは、じぶんのかえりしました。

おかあさんがいなくなったから

ちよとさみしかった

です。わたしは、いま

さく文がおわったからこうえんにいきます。



こうえんのなまえは、こらさわこうえんというこうえんです。わたし一人でじやなくおじいちゃんとおばあちゃんとおねえちゃんといきます。はやくこうえんへいきます。

(小一 MKさん)

おばあさん、おじいさんと楽しく過ごせて嬉しい気持ちとお母さんと離れて少し寂しい気持ちをとても上手に書いていますね。

いもうとの七五三

きょうは、いもうとの七五三でしやんと、じんじやにおまいりに行きました。

しやんとでは、きものをきたりスーツをきたりして

かぞくしやんとを

とったり兄弟

しやんとを

いもうとひとり

とたりしました。

たのしかったです。



(小二 UYくん)

妹さんの七五三の様子を読み手に分かりやすく説明することができていますね！素晴らしい！

★★自分の思いを伝える★★

ねこふんじやった(ピアノ)

わたしは、ピアノでねこふんじやったがひけるようになりました。コツは、手を上手

につかうことです。でも手を上手につかえないところがあります。

それは、手と手をぎやくにするところです。

わたしにとつて

そこは、一本ずつしかゆびがつかえません。

こんど、ねこふんじやったをひく時、お母さんに、手がぎやくの時、どう手をつかえばいいか聞いてみます。

(小三 MMさん)

鍵盤の上で手の動きが見て取れるような作品ですね。手が逆になる時のコツもお母さんから聞いてもっと上手に弾けるようになると思います。

クリスマスプレゼント

夕食の時にお母さんとお兄ちゃんといっしょにクリスマスプレゼントの話をしました。

わたしはねじバビのしゅうのうをたのみます。

お兄ちゃんはまだきまつていない

そうです。

ふとわたしは、お母さんやお父さんがサンタクロースなのかな。

と思ったり。それは、毎年いつもクリスマスプレゼントを聞いてくるからです。

(小三 HYさん)



クリスマス前のワクワクした気持ちが伝わってきますね。そして、子どもの時に感じる疑問がとても上手に書かれていますね。

ふたご流星群

けこう前にふたご流星群を見ました。学校で見たか聞いてみるとみていた人は二人しか

いませんでした。

自分が見た回数は二十七回でした。

友達は十五回二十回見たと言っていました。

午後十時四十分までは

粘りましたが、その次の日が学校でしたので、そこで終わりにしました。また流星群を見られるときは三十回くらい流れ星を見ていろんな星を見つけたいです。

(小四 MSさん)

この辺りでも流星群をたくさん観ることができたんですね！流れ星を観た感想を友人と話している描写がとてもいいですね！

けいこおさめ

「だめだ…もう足が上らない。」

「もう無理だ。」

今日は、ぼくの通う極真空手のけいこおさめの日です。この日は、足を千回あげるのです。

いつもは、十本や二十本なのですが、

けいこおさめなので、

ぼくは、千本がんばろうとおもったのですが、

あまりのつらさに弱音を吐いてしまいました。

ただ、最後まで頑張った僕は、梨ゼミの先生のじゅくのモットーの「逃げるな、さぼるな」を頭に浮かべてやり遂げました。

(小四 MKくん)



千回足を上げるのはまさに自分との戦いですね。梨ゼミの塾生モットーは先生もよく心で唱えながら家事をしています。

★出来事や気持ちを

より細やかに伝える

冬至

十二月はとても日が短いですね。今年の冬至は十二月二十二日です。冬至とは、一年で一番日が短い日の事です。一年を二十四等分して季節語を当てはめた物を「二十四節気」といいます。この中に冬至も入っています。日本の習慣は、カボチャを食べる事です。

一ばん的には、夏の七月〜八月ごろにとれます。カボチャは漢字で「南瓜」と書きます。カボチャはもともとカンボジアから始まったと言われています。



冷凍技術がない時代の保存可能な食品として言われていたそうです。続いて、柚湯の理由です。冬至は昼が短く夜が長く寒いので、江戸時代では、「命にかかわる危険な日」とも言われていたそうです。句をむかえる柚は香りが強かったため、じゃあくをはらうといわれていました。冬至にたくさん柚子の味があつたことにびっくりしました。そして江戸時代では、命に関わる日だったことがとても怖かったです。

(小五 YRさん)

文章の始まりは読み手に語り掛けるように、そしてその後は冬至の由来をよく調べ、読みやすい文章に上げています。素晴らしい！

今シーズンも

ぼくの大好きな冬がやってきました。理由はスキーができるからです。

今シーズンは一般検定の二級を受けます。今回の初すべりは新がたにあるかぐらスキー場に行きました。ずつとずつといるとだんだん感覚がもどってきて、カービングターンという検定にあるすべりがすべれるようになってお父さんに「動画とって。」

と言っただけでももらいました。そしたら手がひらきすぎていたので直したらすべりがきれいになりました。

今年は検定がジュニアではないのでとても緊張しています。

(小六 OHくん)



大好きなスキーを満喫できたことや、ジュニアではない検定にチャレンジする意気込みを感じられる作品ですね！

一年に一度の幸福

昨日はクリスマススイプ。みんな楽しみにしているサンタクロースがプレゼントをくれる日だ。なんて楽しい日なんだ。

昨日はクリスマススイプの事を忘れて遊びに行ったが、何がほしいかの話で僕はそれのことを思い出した。

「僕はヘッドホンが欲しい！」

と言ったら、友達

「俺はやっぱゲームかな。」

と言った。話はとても盛り上がった。

そして夜。ゲームをしながら

「ゲームもほしいなあ。」

と独り言を言った。

そして翌日。

僕のは箱に入っていたが、妹のは

とてもうすかった。

ゲームに違いはない。

そして案の定妹は

ゲームだった。

僕のはヘッドホンだった。

そのとたん、ぼくは嫌なことを思い出した。

メリークリスマス。

(小六 MNくん)



最後に「嫌なことを思い出した。」がとても気になる作品でした。あれが欲しい、これが欲しいと話が盛り上がりところがクリスマスらしくていいですね！

ピアノの練習

今日私は、卒業式で歌う曲、

「旅立ちの日に」

という曲をピアノで

練習しました。

ひく前はこんなに

難しい曲ひけるかな？

と心配でしたが、

何度も何度も

くりかえし練習して

いたら最初とは比べ

物にならないくらい上手にひけるようになりました。

これからはコツコツ練習していこうと思います。

(小六 MSさん)



「旅立ちの日に」のピアノはとても難しいそうですね。この曲は、メロディーが透き通る美しい曲ですが、弾き手の見えない努力が必要なんですね。頑張て弾けるようになってね！

冬休み前の学校

今日は、冬休み直前の学校だったのでいつもより学校がいがしかったです。

僕のクラスではクリスマス会ということで一時間クラスで遊びました。

遊びの内容は

絵しりとりと

カードゲームです。

絵しりとりでは

班できそって

ぼくの班は

二番目に多く

つなげることが出来ました。

カードゲームはいわゆるジェスチャーゲームのような感じで、前で一人がカードの問題をやって当てるというゲームでした。楽しかったです。

冬休みが終わったら

卒業まであと少し

なんだなと思いました。

卒業まであと少し

卒業まであと少し

卒業まであと少し

卒業まであと少し

卒業まであと少し

卒業まであと少し

卒業まであと少し

卒業まであと少し

卒業まであと少し

卒業まであと少し

卒業まであと少し

卒業まであと少し

卒業まであと少し

卒業まであと少し

卒業まであと少し

卒業まであと少し

卒業まであと少し

卒業まであと少し

卒業まであと少し

卒業まであと少し

卒業まであと少し



(小六 INくん)



最後の楽しいクリスマス会の後に小学校の卒業が近づいていることを考えている少し寂しげな様子が伝わってきますね。残りの小学校生活も思い出深くなると思います。

「キッズみんなの日記」に関するご意見・ご感想は、info@kikodai.com または 編集担当 石橋 yshibashi@kikodai.com まで、ご一筆お寄せください。皆様の「意見を参考に」、より良い紙面作りをめざります。